

乳腺外科外来のお知らせ

公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院

手術日を増やし、短い待機期間で手術を実施しています トリプルネガティブ乳がん治療に力をいれています

1. 乳がん検診について 乳がんは、早期発見することで根治が期待できる疾患です。乳がん検診を定期的に積極的に受けていただき、しこりを自覚する前にマンモグラフィや超音波で乳がんを発見できたらと願っています。乳がん検診では、1（～2）年に一度検診を受けていただくことを前提として結果判定をしています。ですから、今年の検診で異常がなくても、翌年にも受診していただくようお願いしています。

2. 症状がないとき・痛いとき 自覚症状として、しこり（乳房腫瘍）がないような方には、杏雲堂病院検診センター・区市町村の住民検診・職場の検診・人間ドックでの検査をお勧めしています。乳房に張りや痛みを感じることも自然で生理的なできごとですので、まずは一般の乳がん検診受診をお勧めしています。

3. 異常を指摘されたとき しこり、石灰化、血性乳頭分泌、乳頭のただれなど、異常を指摘された場合には、いつでも乳腺外科を受診してください。マンモグラフィと超音波検査を施行し、必要時にはMRIも追加し、細胞診・組織診（針生検）を実施するかどうか検討します。

4. 治療について 乳腺外科では、主に乳腺疾患の診断・乳がんの手術治療を担当します。術前・術後・再発乳がんの抗癌剤治療は、腫瘍内科と協力して診療をすすめていきます。積極的な治療の継続が困難となった場合にも緩和ケアを通じてみなさまをサポートし続けたいと考えています。腫瘍内科との連携を充実させ、トリプルネガティブ乳がん治療を積極的に行っています。

5. 乳癌の家族性・遺伝性について 若年性乳がん（卵巣がん）、家族歴を有する乳がん（卵巣がん）の方には、遺伝相談外来で、情報提供・健康管理・遺伝学的検査の相談を実施しています。生まれつきの遺伝情報を知することは、ご本人の計画的な健康管理、ご家族はじめ血縁者みなさまの健康管理に有用な場合があり、先回りして提供できる検査・治療の提案をさせていただきます。一方、知ることへの不安、結果が出た後の心配・不安に対するこころのケアも遺伝相談外来の大切な役割であると考えています。



お問い合わせ先

患者サポート室 TEL 03-3292-2054（直通）

外来予約センター TEL 03-3292-2058（直通）※外来予約はこちらの番号へお願いします

公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院

〒101-0062東京都千代田区神田駿河台1-8 TEL 03-3292-2051（代表）